

46号

生駒市自治連合会だより

発行日 平成29年3月15日

発行 生駒市自治連合会

編集

自治連合会だより編集委員会



生駒市総合防災訓練を開催

平成二十八年十二月四日(日)、「自助・共助と連携」をテーマに、大規模地震を想定した総合防災訓練を生駒市と共催で開催しました。

今回の訓練は、主会場を生駒南第二小学校とし、市内各地区に地区会場を設けて同時進行し、防災無線を使って被災状況の確認などを行いました。

主会場では、地域住民、自衛隊、警察、消防、医師会など関係団体が連携した訓練を実施しました。災害が起こった際に少しでも被害を減らし、一人でも多くの人の命を救うためには、それぞれが自分の役割を自覚し、取り組む必要があると再認識しました。

自治連合会では、今後も市と協力しながら、災害に強い自助・共助のまちづくりに取り組んでいきたいと考えています。今後とも、ご協力よろしくお願ひします。

(各地区の訓練詳細は2ページ以降をご覧ください。)

高山製菓株式会社

〒630-0101 生駒市高山町6785 ☎0120-6666-11 FAX0570-068-068

★ネット販売もご利用ください

文具・事務用品
事務機・スチール製品

文具の いなもり

〒630-0257
奈良県生駒市元町1丁目3-19
TEL 0743-75-2808

印鑑・名刺特急仕上げ!!

印鑑・ゴム印・名刺
軽印刷の専門店

はんこ屋 21
株式会社 いなもり

奈良県生駒市元町1-3-19
電話 0743-71-6600

北地区自治連合会

生駒北小学校区
芝自治会長

染岡 政明

今回の訓練に想う事は、全て準備という事です。勿論本物の災害は待つてはくれませんが。今日、明日にも起きる可能性があるのでから訓練の準備とは全く違います。日頃から災害が起きたらまずどう動くかという事を各個人、家族が認識し、それを隣近所、自治会が共有するための訓練にもっと早く取りかかれればよかったのです。役割分担にして各単位の自治会員の皆さんの意識の向上にしろ、年度初めより準備にかかわってれば、学校や担当課ともスムーズに事が運んだ様に思います。



鹿ノ台小学校区
鹿ノ台自主防災会本部長

黒部 實

鹿ノ台校区では情報伝達訓練、避難所運営訓練を実施しました。

情報伝達訓練は情報班三十名が指定避難所の中学校、小学校、ふれあいホール三ヶ所に分かれ各自自治会の仮想被害状況を災害対策本部へ無線伝達を行いました。

避難所開設訓練には防災会役員四十名が避難所である中学校体育館前に集合し、まず学校体育館前に集合し、まず体育館の外壁等の安全を確認した後、自主防災会本部長が鍵を開け、内部の安全を確認した後全員整然と中にはいりました。

あすか野小学校区
あすか野自治会長

黒田 正

あすか野自治会では、五十二名が午前九時あすか野小学校に集合、訓練を行いました。

情報伝達訓練では、小学校のMCA無線機で白庭台自治会(上中学校)、あすか台自治会(ISTTAはばたき)との情報伝達通信のやり取りが行われ防災無線の使用方法、無線の受信状況などが確認された後に、災害対策本部へ報告を行いました。

避難所開設訓練では、指定避難所となる体育館の施設安全をチェックリストにて確認、避難者名簿の作成、事前に作成した体育館内の避難所レイアウト(案)についての説明など、避難所運営に係わる具体的指標が示されました。

さらに、防災倉庫が開けられて、備品チェックと発電機の始動確認、及び仮設トイレの組み立てなどを参加者に取り組んで頂きました。

最後に、避難所防災倉庫には、飲料水、食料の備蓄がないう事を説明、各家庭において日頃から飲料水、食料備蓄の必要性を皆様に再確認頂き、防災訓練を終了しました。



真弓小学校区
真弓南自治会班長

佐々木 俊子

小学校校区防災訓練に初めて参加し、三つの訓練メニューを体験しました。A班折りたたみリアカー B班担架で負傷者の搬送 C班非常用トイレとテントの設営。私はA、B、Cの順番に訓練を行いました。

居合わせた方々と共にトイレを組み立て、手すりも付けて、畳んで収納されていたテントを組み立て、トイレを中に入れてトイレテントを作りました。脱臭用の窓も開けられるように設計されていて、なかなかの優れたものだと思います。キットも大小あり組み立てに頭脳を働かせなければいけないけれど、そこは周りの人々の強い持ち場への責任感と集中力でみごとに短時間で完成することができました。

今回の訓練で近隣自治会の知らない方々と互いに敬意を払いながら、素晴らしい共同作業が出来たことに感動しました。

実際に災害が発生したとき、私達が訓練したことが役に立てばうれしく思います。またこの方々となら互いに協力スムーズに避難場所での避難具の設営が出来るとしようと思いをもちました。

同窓会

面倒なことは全ておまかせ！同窓会の幹事を代行します
「会費 × 参加人数」で開催。前金等なし！費用はコレが全てです。

0120-38-2750 幹事代行 奈良

株式会社エヌ・アイ・プランニング
幹事代行.com × はいり 生駒市小町446-1

葬儀の話をしよう。

事前相談にお越し下さい

もしもの時に慌てない為に 会館見学と葬儀費用のご確認 納得いただけるまでご説明致します。

ご来社・ご来館での事前相談は 完全予約制 です。

365日24時間いつでも対応しております。 お客様のご都合の良い日程でご予約ください。

0120-421-444 CEREMUSE セレミューズ

西地区自治連合会

俵口小学校区
南喜里が丘自治会

自主防災会会長 山本 茂樹

俵口小学校区は、総勢三百七十五名の参加者であった。

①防災無線にて市本部への連絡、②テント張り、③炊き出し訓練をハイゼックス米で実施、④土のう作り土のう積み訓練、⑤釜戸火おこし、⑥初期消火訓練、体育館にて⑦AED救急法、毛布、担架、三角巾などの救急救護訓練を実施した。

以上を民生委員・児童委員や市職員、日本赤十字社奈良県支部生駒市赤十字奉仕団の指導並びに協力を得ました。地区自治会員が一同に集まりスムーズに事が図られ、訓練は好評であった。

反省があるとすれば、同時進行なるが故、会員の訓練経験項目が少ない点であり、これは訓練回数を重ねるしかないと思われる。

●ハイゼックス米とは：高密度ポリエチレンの袋の中に米を入れ、炊き上げた米のこと。

生駒台小学校区

防災委員・新生駒台自治会長

中村 正

生駒台小学校区の会員三百名参加で始まりました。

介護者を担架に乗せての実施は、小学校が坂の上にある実際の訓練ではかなりしんどい作業であった。

給水のための、貯水槽の飲料水の取り出し等同時進行で進められた。

指示する側と指示される側と、ともに素人の組織であるため、大混乱すると想定していたが、それぞれに経験者が出てきて、行動をとれたことが素晴らしい事だと感じた。グラウンドと体育館の高低差と距離、水を運ぶ手段、道具の配置など、様々な段取りの難しさを実感した。

参加者の協力もあり、準備が出来るとときばきと仕事ははかどり、進行していった。それぞれの自治会で課題を感じられたことが一番良かったのではないかと思います。



中地区自治連合会

辻町アーバンライフ自治会長

森岡 文夫

中地区連合会の各自治会は生駒山腹と二本の川で作られた谷と丘の中にあつて、起伏が多く、集中豪雨の際は被害が大きくなるのではと心配しています。地区では、二十六自治会を五グループに分けるなど、大規模災害時に近隣自治会が情報交換や助け合うための防災訓練を心がけてきました。この観点から、総合防災訓練を前に、昨年九月、十七自治会三十五名で京都市民防災センターでの合同研修も実施しました。

総合防災訓練当日は、生駒・桜ヶ丘の二つの小学校と三自治会が住民参加の一次避難と炊き出し、一自治会は全班長が参加する・安否確認を行いました。生駒小学校では五自治会が共同で安否確認、AED取り扱い訓練、炊き出しを行い、桜ヶ丘小学校との間でMCA無線による情報交換を体験しました。

谷田町自治会館では、北新町、桜台、ローレルコート生駒自治会の役員が集まり、各自治会の被害状況を報告し、どのような共同が必要か、グ

ープとしての対応を協議しました。健民グラウンド、図書館、新旭ヶ丘さんかく公園、生駒小学校でも同様に、それぞれのグループが集まり、情報の共有と対策を話し合う訓練を実施しました。総勢三百九十四人が参加しました。

その後、各グループは桜ヶ丘小学校まで徒歩で移動し社会福祉協議会による災害ボランティア登録を実際に行われている内容で模擬訓練を受け、東地区民生児童委員協議会の皆さんによる炊き出しを試食しました。



事前相談にお越しく下さい

お電話かホームページからご都合の良い日程で御予約ください。(※事前相談完全予約制)

セレミューズ 秋篠

セレミューズ棟 奈良営業所
奈良県奈良市秋篠町1180-43
TEL (0742) 47-4444

セレミューズ 瑞光

セレミューズ棟 生駒営業所
奈良県生駒市桜ヶ丘2-46
TEL (0743) 75-3987

セレミューズ 矢田山

セレミューズ棟 大和郡山営業所
奈良県大和郡山市泉原町1-5
TEL (0743) 52-4444

THE BETTEI

家族葬専用会館
奈良県生駒市桜ヶ丘2-50
TEL (0743) 75-4477



まごころ葬儀

CEREMUSE (旧 公友社)

本社：奈良県生駒市元町1-6-12 生駒セイセイビル6F

0120 0120-421-444

セレミューズ 検索

東地区自治連合会

ハートフルビレッジ菜畑

自治会長 森 章太郎

九時三十分、市からの緊急地震速報のテストメールを受けて防災訓練を開始し、各自治会の一時避難場所に集合、自治会や自主防災会の役員が避難予定者の点呼確認後、指定避難場所の東小・緑中へ徒歩で避難しました。

指定避難場所へ避難後、地区本部に地震被害状況と避難者状況を報告、生駒南第二小に設置されている市災害本部と無線機を使用しての情報伝達訓練、アルファ米と豚汁の炊き出しを行いました。炊き出し係を各自治会より数名ずつ選出、民生委員さんにもお手伝い頂き、東小三百食、緑中二百食を手際よく準備し参加者に配食、美味しく頂きました。

近年、地震だけでなく、水害においても避難所へ避難する可能性がある為、参加者が避難経路の確認など真剣に取り組んで下さり、意義のある防災訓練になりました。



南地区自治連合会

小瀬町自治会長

寺川 好久

総合防災訓練の地区会場として、生駒南小学校の体育館等で防災訓練を実施しました。校区合同の訓練は、初めてのことから二回会議を開催して訓練内容の検討を行いました。

午前九時三十分震度六の地震発生想定に合わせて避難訓練で九十名が体育館前に集合し、「体験することが大切」という認識のもとに参加してもらうことにしました。

まず、避難所開設訓練として体育館の解錠、情報伝達訓練として防災無線で災害対策本部へ避難者数の報告、特設公衆電話で家族に連絡をとったところ想定外のことが起こり、無線通話では、無線機のアンテナが立たずに焦りましたが運動場に出てやっと通話できたという課題も残りしました。

次は会場を生駒南中学校防災倉庫前に移動し防災倉庫の解錠の後、テント及び車椅子用と一般用の仮設トイレ計三基の同時組立訓練に多数の方が参加していただき又それを見ている人からも「こうする

のでは」などの声かけもあり難しいながらも何とか組立てることができました。

その後防災倉庫の備蓄資材を全員で点検確認の後、施設し訓練を終了しました。スムーズにはできませんでしたが訓練に参加していただいた方が少しでも体験したことや見たことを記憶してもらえれば、必ずいざというときにこの「体験」が生かされると考えています。しかし、実際にはそのような機会が来ないことを望んでおります。



ぬくもりのある心の空

家族葬専用 泉屋メモリアルホール生駒

家族葬からあらゆる終活相談は泉屋にお任せください

近鉄菜畑駅東へ徒歩約5分 駐車場

24時間365日対応
フリーダイヤル
0120-82-1238

ホームページで館内

泉屋 生駒 検索

ならコープ提携ホール

生駒市東菜畑1-125-2

環境に配慮する機械土木の専門企業

上武建設株式会社

KAMITAKE

本社：奈良県生駒市北大和4丁目21番地の2
TEL 0743-78-7191 / FAX 0743-79-1321

大阪支店：大阪府四條畷市さつきヶ丘19番6号
TEL 0743-71-0885 / FAX 0743-71-0885

ISO14001 環境マネジメントシステム 認証取得

国文都市地区中部(E地区)整地工事で近隣の子どもたちと

東地区 県外研修

中菜畑一丁目自治会長

濱川 安子

今にも雨が降り出しそうな天候の中、私達は九月四日、島根県松江市へと向かった。

一日目の研修は、宍道湖と中海を結ぶ大橋川の河川近くにある大橋川コミュニティセンターで行われた。模型を見ながらの説明を受け、意見交換した。河川断面が小さく、一度氾濫すると長期にわたり浸水被害が継続するという環境下で災害被害を最小限に抑えるため、何ヶ所かの放水路またダム計画があり、あわせて水辺を生かした都市計画を平成十三年から進めている。

しかし、ダムはいかがなものか？日本でダムのない河川は少ないが、ダムは自然環境を破壊する事もあるので、環境を守りながら災害をなくす町づくりを取り組んでもらいたい。私達の地区にも竜田川が通っており、過去何回か住宅が浸水している。自然の力は恐ろしい。しかしそれに屈する訳には



はいかない。被害を最小限に抑え安心して住める工夫が必要だと実感した。

二日目は雲南市にある波多、入間地区の二ヶ所。高齢化過疎化が進み、高齢化率50%、53%、人口減少が進む中、地域の人達が一体となり支え合い、安全、安心で暮らせる町づくりを目標としている。車を持たない高齢者のため車の送迎、近くで買物ができる様マーケットを作り、喫茶デーを設けお茶を飲んだり、映画鑑賞、体操とひきこもり防止、安全確認の場として活用し、子供達や若者と交流できる様、毎月いろいろな活動をしている。

住民の半数が高齢者であってもそこに住む人達の意識で活発な自治会、全員参加の自治会活動が可能だという事を見直していかなければいけない問題があるという事に気づいた貴重な二日間でした。

西地区 県外研修

北田原町自治会長

中尾 正人

平成二十八年十月二日(日)今にも雨が降りそうな日、我々自治連合会役員二十二名は、八時前にいるんな研修課題を持ちながら乗り込んだバスは目的地に向かつて走って行った。

稲むらの火の館では、濱口梧陵が安政の大地震の時に、稲むらに火をつけ、夜の暗闇の中、住民の避難場所を知らせたり、災害復興の支援として働く場所をなくした住民の雇用を考え、また、藩の役人と交渉し津波を防ぐための堤防を築きあげたという話を伺った。屋外に出て堤防を視察、いまだに頑強な堤防であり災害を防いでいるといわれる。また、堤

の下にはハゼの木を植え、漆器産業が起こる基礎をつくった。濱口梧陵の頭の中には、地域住民が快適で心豊かに暮らせる



稲むらの火の館



ることを考えていたと思われる。

次は和歌山市消防局防災学習センター。日常、考えていないと实际行动できないのは、災害に備える知識を習得する必要があると思わされた。

災害体験シアターでは、DVDによる「風水害編」を視聴し、煙避難体験、初期消火体験、地震体験をし、災害への危機意識を考えさせられ、防災意識の高揚をいざという時の行動力のために、個人から地域へと防災対応能力を向上していくことの必要性を痛切に感じた。

帰路のバス中で各地区の避難訓練のDVDを視聴しながら十八時市役所へ帰って来た。本当に長くてきつい研修でした。数多くの経験、体験、学習で大変疲れました。

人と自然に優しい資源環境を
資源総合リサイクルセンター
製鋼原料・非鉄金属・ピン、カン選別処理・ペットボトル処理
関西メタルワーク株式会社
ISO14001 認証取得工場
〒630-0226 奈良県生駒市小平尾町1491-1 TEL (0743) 77-6017-6045 FAX (0743) 77-6886
URL http://www.kansaimetal.co.jp E-mail info@kansaimetal.co.jp

仕出し・持ち帰り・食事
個室有り 36名様まで収容可能
祝事・法事 各種宴会承ります。
忠兵衛
0800-123-1233
近鉄アントレ生駒 専門店街 1F

安全・安心な町づくりの一翼を担う為に!

生駒市消防団機動第一分団長

八幡 和芳

私は、「地域の為に何かをしたい」という思いで、昭和五十八年に生駒市消防団機動第一分団に入団し今年度で三十四年目を迎えました。



機動第一分団の管轄区域は、生駒市の中心部(生駒駅を中心とした広い範囲)です。分団員は、四十名で構成されており日常は自分の仕事に従事しながら火災予防活動や火災発生時には、昼夜問わず自宅・職場から火災現場に駆けつけ消防職員と協力して消火活動を行うだけでなく台風・ゲリラ豪雨による風水害時にも警戒・水防活動を行います。現在は、私が入団した当時とでは環境や消防団に寄せる必要性・期待は大きく変化し、マスコミ・情報誌等で報道されている将来起こりうるであろう災害に向けて市民の方々の意識も高まっている様に思います。

我々団員も緊急の出勤に備えて、平日・休日の様々な時間を想定して消防車両や資材

の点検・管轄区域のパトロール・放水訓練・自主防災会などが行う訓練にも参加し、年末には歳末警備として三日間、夜間巡回警備を朝五時三十分まで実施しています。

また、今年度は消防団員の技術向上を図る為、二年に一度、開催される生駒市消防操法大会(操法とは、火災消火を想定した基本操作の正確さと速さを競うもの)があり、分団員が協力して約二ヶ月間に及ぶ訓練を行い、七月三日に開催された大会では分団員が一致団結して日頃の訓練の成果を余すことなく発揮した結果、八月二十三日に開催される奈良県操法大会に選ばれ、訓練を再開し七・八月と暑い中、一丸となって乗り切

り奈良県操法大会では、優秀な成績で終える事が出来ました。

今後とも消防団員として、また分団長という大役を重んじ

中地区で健康まちづくり協議会を結成

中地区自治連合会長

森岡 文夫

平成二十六年、桜ヶ丘小学校区老人会の介護保険制度の見直し・地域包括ケアシステムについての学習から、自治会、民生児童委員、老人会などが、急速に進む高齢化社会に向けて何が出来るか、三者の懇談会、学習会等論議を積み重ねて来ました。

私たち自治会でも周りを見渡せば、五年、十年先は大変だという意見が多数出ました。ただ、先進事例を見ても、自治会が何をするのか何が出るのかという、反対ではないが具体的な提起を求める声も多くありました。

私が昨年十二月二十一日生駒市長をはじめ多数の来賓、民生児童委員、老人クラブ代表、自治会長の出席で結成総会を開催する事が出来ました。

当面の活動では、①まちづくり協議会にボランティア登

地域のご理解とご協力を頂き安全・安心な町づくりの一翼を担う為に貢献したいと考えています。

(生駒市の消防団シリーズ3)



録を進める事、②自治会館等を活動で使える様にネットワーク化して登録されたボランティアによって、高齢者の近くで行事が取り組める様にする事、③三者が共同で高齢者の置かれている状況を把握するなどのアンケート活動を進めようと計画しています。中地区の地域での取組ですが、ボランティアなど高齢者に限らず、又、特技が無くても健康まちづくりに興味を持っていただける方は是非ご連絡ください。

キップ一枚から国内旅行・海外旅行・海外格安航空券
いこまツアーリスト
IKOMA tourist
※お電話1本で予約、手配、発券ができます。
【営業時間】
●月～金曜日 AM9:30～PM6:00
●定休日 土・日曜日、祝・祭日
(0743) 73-3636
生駒市小明町541-3

医療法人社団 松下会 救急告示病院
白庭病院
診療科目: 内科・外科・整形外科(関節外科・脊椎外科・手外科)・脳神経外科
眼科・泌尿器科・皮膚科・神経内科・放射線科・リハビリテーション科
生駒市白庭台6丁目10-1 TEL: 0743-70-0022(代)
平成28年10月開設 医療法人社団 松下会 エリクシール
有料老人ホーム・リハビリ特化型デイサービス
生駒市上町4137(学研北生駒駅より徒歩約2分) TEL: 0743-70-0017(代)

世代間交流を促進

この取り組みは、高齢者が進む中で、幼児と親・高齢者が交流できる場を提供し、地域で子育てを支援、子育てに優しい魅力的な街づくりを目指すものです。季節ごとに部屋の壁飾りを手作りしたり、幼稚園・保育園児の作品を飾ったり、子どもが喜びそうな絵本を用意し、たくさんの方が訪れる場を作ることで、世代間交流を促進



自治会役員研修

自治会役員に就任以来、無関心だった自治会活動を広報誌の配布などからスタートさせ、推薦投票による自治会役員の選出を始め、住民の意見を聞くためのアンケート調査を実施し自治会改革を精力的に取り組みされました。



活動を行う上で、陽気、根気、強気、やる気、本気の五気を持つてやれば、誰かが助けてくれる。そういう思いで前向きに取り組んできたような気がすると、言葉に、自治会の規模の違いはあるが、細かなことでも地道に取組んでいくことが大切だと感じた研修でした。

自治会役員研修会

平成二十八年年度 第二回生駒市自治連合会

全体集会を開催

生駒市総合防災訓練報告

セレモニーホール

紫芳の丘

家族葬なら「紫芳の丘」。いつでもご相談承ります。

イコマ イイク ヨウ

0120-15-1194 24時間 365日 対応

生駒市宮火葬場向かい。近鉄菜畑駅から徒歩5分。

環境対策型オフィス

太陽光発電 風力外灯 壁面緑化 雨水利用

★食品リサイクル
生駒市内の事業所から排出される食品残さを収集し、市運営リサイクル施設に運搬しています。

★一般家庭ゴミ収集 ★粗大ゴミ収集
★事業系ごみ収集 ★産業廃棄物収集

一般廃棄物収集運搬地域
生駒市
産業廃棄物収集運搬地域
奈良県・三重県・京都府 金剛くすね古物商

TEL0743-79-9031

奈良県自治連合会自治功労者表彰式

平成二十八年度奈良県自治連合会自治功労者表彰式が、昨年十一月二日に奈良ホテルで開催されました。

この表彰式は、住民自治組織の役員として、地域住民の福祉向上に貢献し、行政の円滑なる推進に協力された方々をたたえるものです。

今回は、谷田町自治会の中谷義文会長が知事表彰を、喜里池自治会の吉田登会長と有里町自治会の池田健二会長が

市長との懇談会

一月十三日、小紫市長と自治連合会役員との懇談会を開催しました。

この懇談会は、各地区の課題を市と共有し、課題解決に向けて一緒に取り組んでいくことを目的に実施しています。

今回は、事前に地区ごとの課題を提示し、小紫市長、山本副市長に加え、担当部長とともに意見交換を行いました。

自治連合会では、今後も市との情報共有の機会を通じて、連携をとりながら、地域

奈良県自治連合会会長表彰を受けられました。



力の向上に向けて取り組みを続けていきます。



日誌

九月	二日	生駒市・奈良県自治連合会研修会
	四日	東地区自治連合会 県外視察研修
	五日	第三回常任理事会
	七日	第三回防災部会
十月	二日	西地区自治連合会 県外視察研修
	六日	第四回正副会長会議
	七日	南地区自治連合会 市政研修会
	十四日	中地区自治連合会 市政研修会
	十五日	西地区自治連合会 市政研修会
	十六日	北地区自治連合会 市政研修会
十一月	二日	奈良県自治連合会自治功労者表彰式
	八日	第四回常任理事会
	十五日	東地区自治連合会 市政研修会
	十六日	第四回防災部会
	十七日	奈良県自治連合会 県外視察研修
十二月	四日	生駒市総合防災訓練
	十四日	第五回正副会長会議
	二十二日	第四回編集委員会
一月	二三日	第五回常任理事会
	二十八日	市長との懇談会
	三〇日	第二回全体集会
二月	七日	第六回正副会長会議
	十六日	第六回編集委員会
三月	一日	第八回常任理事会

編集後記

昨年四月、予想されていなかった熊本地震が前震・本震と発生した。

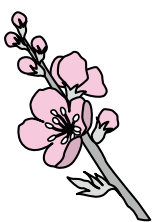
南海トラフ巨大地震に備え、市民の皆様の防災意識が、さらに高まる中、「生駒市総合防災訓練」が、生駒南第二小学校を主会場に、北、西、中、東、南地区の二十カ所の地区会場でも、「自助・共助と連携」をテーマに実施し、特色・取り組みなどを、特集号としてご紹介しました。

防災無線での災害状況報告訓練は、毎年の訓練でも実施したいものです。

これからは、「実践できる訓練」で、少しでも防災意識が高揚していけば、と思います。

次回の総合防災訓練は、東京オリンピックの年の予定です。

編集委員長 森岡 文夫
編集委員 山澤 利嗣
渡辺 英孝
西野 秀男
山下 博史



大切な人を守る知識と技術を

阪奈中央病院 出前講座

自治会・婦人会・学校・幼稚園・子育てサークル等に、当院の医師・看護師・リハビリスタッフ等の専門家がお伺いし講演いたします。

TEL:0743-74-8650
阪奈中央病院「地域医療連携室」まで

厚生労働大臣認定 健康増進施設

MediTAS ZeloFit
メディタス ゼロフィット

厚生労働省指定運動療法施設

※利用料が医療費控除の対象となります(特定条件あり)

TEL:0743-74-8669

0・1・2歳児 地域型保育事業 (生駒市認可)
3・4・5歳児 認可外保育事業

学校法人 栗岡学園 **阪奈中央こぐま園**

こぐまえん 🔍 検索

阪奈中央 病児保育園が併設!
阪奈中央病院 小児科と連携!

TEL:0743-74-0800